

令和 6 年度自己評価・学校関係者評価・外部評価結果公表シート

西出水認定こども園

1、本園の教育・保育目標

教育・保育目標：明るく優しく・心豊かなこども

○園児が喜んで登園するこども園

集団生活の中で子どもの自発性、主体的な活動を援助し、個性に応じた興味や欲求を適切に満たすことにより、園児が喜んで登園する園を目指す。

○安心して預けられるこども園

こども園が果たす役割、保護者の果たすべき役割を認識して頂き、職員との相互理解を深め、意見や考えを適切に意思表示できるよう、お互いの信頼関係を持つことにより安心して預けられる園を目指す。

○一人ひとりの子どもの個性を大切にすることこども園

保育目標や活動方針の趣旨をよく理解し、園児の個性に応じた教育・保育を目指します。

また、職員同士で子どもの成長の様子を理解し合い情報の共有化に努め、保護者とのコミュニケーションを密にするように努める。

また、食育にも力を入れ、食への興味関心を持ってもらえるよう園の畑で野菜を自らの手で育て、昼食の副食と主食や手作りおやつを提供する完全給食を実施しており、温かく安心安全な食事を提供し、焼き芋大会や、餅つきなど伝統行事の継承にも努める。

2、本年度、重点的に取り組む目標・計画

教育及び保育の目標、主な内容

・「心の力」色々な行事の中で、体験・経験をさせ、我慢する事や頑張る事を学び、様々な問題を自分の力で乗り越えられる強い心を育てる。

また、大自然の中で積極的に遊ばせ、子ども同士の触れ合いや食育を通して『生かされている命』に気づいてゆく事で「感謝する心」を育てる。

・「体の力」かけっこや体操、遊びなどで十分に身体を動かし、健康で丈夫な身体を作ること。日常の安定した規則正しい生活リズムの基礎を作る。

・「学ぶ力」自分の頭で考えさせることで身につく喜びを感じ、自ら知りたい・学びたいという自学自習の意欲を身につける。

家庭や地域、関連機関と積極的に連携や協力を行い、積極的な子育て支援活動の取組を継続、推進する共に、特別支援教育の充実、乳幼児一人一人の特性に応じた指導の充実につなげたい。

・衛生管理・健康管理を徹底し、新型コロナウイルスを始め、感染症の感染予防の周知徹底を図る。

・SNS を使って園での活動内容を広く発信していく。

・研修・子育て支援・人材育成等の担当を決め各取組の充実を図る。

・公開保育を実施し、教育・保育内容、職員の資質の向上を図る

3、評価項目の達成及び取り組み状況

評価項目	取組状況
子育て支援の充実	・延長保育、一時預かり事業を行い、急遽教育・保育が必要となった子どもや、保護者への支援の実施。 ・地域の子育て世帯、在園児の保護者に向けて子育て情報発信などの支援の実施。 ・未就園児の芋掘り体験会を開催。参加者からは高評価だった。
職員の資質向上	・キャリアアップ研修や、オンライン研修に積極的に参加し、園内研修を通じて、学んだ研修内容を共有し、実践することで、職員の質の向上を図った。 ・PDCA サイクルを回すことで、常に子ども達にとってより良い教育・保育になるように、努めている。

4、認定こども園評価の具体的な目標や計画の総合的な評価結果

職員間での共通理解を図りながら協力して、こども達にとって、有意義な教育・保育活動を行うことが出来た。また、処遇改善Ⅱによる、職員の資質向上に向けたキャリアアップ研修の機会が増えたため、積極的に参加させ、さらなる資質向上を目指していく。

5、今後取り組むべき課題

課題	具体的な取り組み方法
・子ども達が笑顔で毎日登園することを楽しみに出来る園を目指す。 ・新型コロナウイルス等の感染症対策及び衛生管理の強化 ・子育て支援事業の利用の充実 ・小学校との架け橋プログラムへの取り組み	・園児、ひとりひとりの個性を尊重し、それぞれに応じた教育・保育を計画実践していく。 ・新型コロナウイルス感染症等の園内での感染対策として衛生管理の徹底や健康管理の強化を図る。 ・未就学児の支援事業への告知を SNS 等を使って充実させる。 ・小学校との連絡会を定期的に行い、進めていく。

6、学校関係者の評価

特に問題点もなく、学校との連携を図り、幼児教育の発展・充実に向けた取り組みに対し、熱心に励んでいる。

7、外部者の評価

地域の活動に積極的に参加したり、SNS で活動の紹介など発信することで情報を提供する等評価されている。

8、財務状況

毎年、公認会計士の監査を受けており、適正に運営されていると認められている